

回 覧

花木の豊かな御影山手をめざして

御影山手自治会長
宇都宮順二

新年明けましておめでとうございます。今年も御影山手を住みやすいより良い街にする活動を行いたく思っていますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

御影山手は閑静で住みやすい街ですが、これまで公園はケヤキ、クスノキ、アラガシが主で、花の咲く樹木が少なく、秋には枯葉の苦情が多く寄せられています。

先日配布された「ふれあい御影北 第50号」でも記載しましたが、公園に花の咲く樹木を植える活動を進めています。昨年度は、天神山公園に枝垂れ桜、河津桜、山桜を植えて、桜公園として更に桜を増やし、色々な桜を皆様に楽しんでいただけるように植栽しました。今年度は、第一小公園、第三小公園、第四小公園に兵庫県の「県民まちなみ緑化事業」の助成金で以下の通り、植栽することになりました。

●第一小公園（ハナミズキ公園）

ハナミズキ	5本
ツバキ	4本
ハナカイドウ	1本



●第三小公園（ウメ公園）

ウメ	7本
オカメザクラ	1本
ソメイヨシノ	1本



●第四小公園（ハナカイドウ公園）

ハナカイドウ	5本
ソメイヨシノ	1本
ハナモモ	1本



植栽工事は1月終わりから2月10日頃に行われる予定です。季節の変化とともに四季の花が咲く公園になり、皆様のより良い憩いの場になることをめざしていますので、ご理解と、ご協力をお願いします。